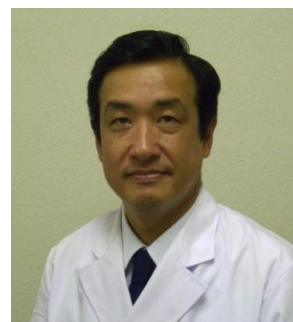


【楽しくおいしく食べる】を
ストラテジーに超高齢社会を迎え撃つ



教授：皆木省吾

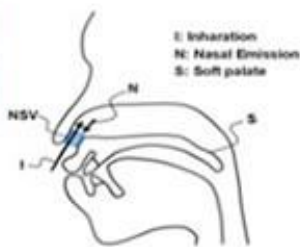


当研究室では、口腔領域における特有な機能の維持・回復を図ることを目的としてバイオエンジニアリング、口腔の軟組織や骨組織に関する生化学的研究、摂食・嚥下障害や構音障害の治療に関する研究、インプラント周囲組織についての研究、顎関節症やブラキシズムの研究、補綴治療を受けた患者のストレスの研究等その他多くの領域での研究に、教室員全員が意欲的に取り組んでいます。この様な研究成果を応用し、通常の入歯からインプラント、さらには咀嚼・摂食・嚥下障害、構音障害、顎顔面補綴治療など多面的な治療に貢献すべくチャレンジしています。

脳卒中後の後遺症として発生する構音障害



鼻咽閉鎖不全による構音障害の改善装置の開発
(Nasal Speaking Valve)



高齢者の咀嚼・摂食・嚥下障害を
改善する咬合・嚥下床

連絡先／岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 機能再生・再建科学専攻

咬合・有床義歯補綴学分野 (皆木省吾)

〒700-8558 岡山市北区鹿田町2-5-1 Phone: 086-235-6687 FAX: 086-235-6689

E-mail: kogo.info@cc.okayama-u.ac.jp URL: http://www.dent.okayama-u.ac.jp/2hotetu/index_sc_j.html